

## 天溪 2013 年「インカ道トレックとマチュピチュ遺跡 12 日間」

### 第 1 部

「インカ道トレックとマチュピチュ遺跡 12 日間」を 5 月 9 日～5 月 20 日に行いました。

インカ帝国から諸国へ通じるインカの道。(CAMINO INKA) その中でも空中都市マチュピチュへ至る道のほんの一部、約 50Km を 3 泊 4 日かけテント泊でトレックして来ました。

1 日目:出発地の 82Km地点からサボテンの生える乾燥地帯を進み。2 日目:ジャングル化して行く景色を見ながら難所のワルミワニユスカ峠(4200m)を越え。3 日目:インカ時代の遺跡や石組がそのまま残る古道を楽しむ。4 日目:標高差 1100 mを一気に下り、太陽の門(インティブンク)からマチュピチュ遺跡へ。5 日目:マチュピチュ遺跡正面のワイナピチュ山(2750m)登頂。 高所トレックゆえ些か高山症状に苦しまれた方もおりましたが、悠久インカを楽しんで来ました。



(マチュピチュ遺跡 5/16 日)

○リマ(海辺)からインカ帝国の首都クスコへ(3400m)

リマから一気に標高が上がるので高度順化の為にこの日はのんびり行動。翌日ウルバンバへ下り1泊後、いよいよトレックスタートの 82Km地点へ。82Km地点とはクスコからマチュピチュへ向かう鉄道距離を表し、終点のマチュピチュ村は 111 Km。 ※104Km地点からトレックスタートする簡単な 1 日完結コースもあります。(弊社はツアー設定ナシ)



## ○ワイリャバンパ(1 日目)

ポーターと合流後、公園管理事務所で入山手続きを済ませトレックスタート。サボテンが生える乾燥地帯をテン場のワイリャバンパへ。入山早々気付いた事は「今年は何故か緑が多く花も多い」。1 ヶ月以上乾季入りが遅れている様な感じで花好きの皆様には最高のスチュエーションも、こちらは雨の心配が……。

もう一つの特記事項は参加人数。ハイハイとお引き受けしたらご覧の通りに。高所トレッキングに付き、如何に隊をまとめるか色々考え、日本出発前は高山症状に。しかし、取り越し苦労で結果は何時も通りの天溪ツアー。まあ、今後こんな人数は無いでしょうネ、多分??



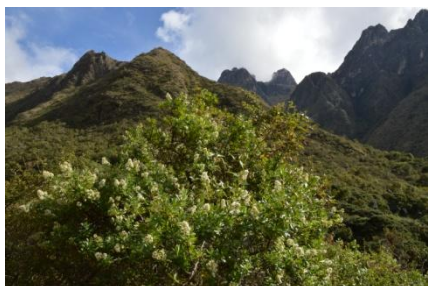
(82Km 登山口 5/12 日)



## ○パカイマユ(2 日目)

今日は難関ワルミワニユスカ峠(4200m)越え。幕営地(3000m)から 1200mを登り詰め、峠から一気に 700m下る中々ハードな 1 日。高山病を避けるため歩行スピードに気を遣い、細心の注意を払いながらの峠越えでした。

幕営地のパカイマユは谷間に有るものの、夕食が終わった午後 8 時、南の空に ' 南十字星 '、北の空に ' 北斗七星 ' が美しく輝いていました。 ※ここから北極星は見えません。





(ワルミワニユスカ峠 5/13 日)

次回は世界遺産No1 のマチュピチュ遺跡までをお届け致します。

PS: マチュピチュ遺跡へ向かうインカ道は公園管理事務所により「トレッカー・ポーター・ガイド全て合わせ1日500人」に厳しく入山規制されています。今年は1月7日の入山受付開始後、5月期を中心に申し込みが殺到。私達が入山した5月12日受付分は1月末満席に。尚、キャンセル待ち、追加受付は一切有りません。来年のスケジュールは未定ですが、このコースをお考えの場合、少なくとも1月中旬に参加申込をされる事をお奨めします。

記 天溪 赤沼

## ☆広告

2013 年天溪ツアー空席状況

何故か今年はこの2ツアーに残席が十分ご座います。ご興味のある皆様はご一報下さい。

◎ツール・ド・モンブラン 10 日間 (8 月 28 日発)



◎紅葉のカナディアンロッキー9日間 (9月19日発)

